



1.リビングの隣には4.5畳のモダンな和室が連続する。「子どもが小さいので、今は寝室として使っています」(ご主人)。リビングとの仕切りにはパーティカルブラインドを採用。 2.間接照明やブラケットライトが使われたムーディーな寝室。右に見えるのはウオークスルークロゼットで、廊下へと通り抜けることができる。 3.あまり物を置きたくないというご主人の考えで、空間はすっきりシンプルに。折り上げ天井にはパイン材を張り、壁は珪藻土の塗り壁で仕上げるなど、さり気なく自然素材が取り入れられている。 4.奥様が希望したシューズクロークは両サイドの可動棚にたっぷり物を収納できる。行き止まりがない回遊動線もK邸の特徴。 5.シックなモノトーンのトイレはタンクレスタイプを採用。

株式会社 ソウセイホーム
新潟市 K邸

エアコン1台で全館空調 寒さ知らずの暮らしを実現

お子様の誕生を機に、家づくりを考え始めたKさんご夫婦。「たくさんの住宅会社を見ていく中で、全館冷暖房の家にしたと思うようになりました。中でも、ソウセイホームさんは普通の家庭用エアコンを使っているの、故障した時も安心できると思っただけです」(ご主人)。

2階にはエアコンが1台設置された1.5畳の空調室が設けられており、そこから各室へとダクトを使って空気を送り込みます。「外気温に関係なく、家の中ではTシャツ1枚で過ごせるのがいいですね」とご主人。

インテリアはダークトーンで統一しつつ、部屋ごとに壁紙を使い分けるといふ遊び心も見られます。「広いシューズクロークやキッチンのカップボードもとても使いやすいです」(奥様)。

DATA

家族構成：夫婦＋子ども1人
竣工：2020年4月 構造：木造軸組工法
延床面積：128.37㎡(38.75坪)
1F 68.74㎡(20.75坪) 2F 59.63㎡(18.00坪)
※建築主様のご要望で平面図は省きます。

企業情報はP276～



ダークブラウンを基調にしたLDKに、赤いキッチンが映える。キッチン上は調理家電や食器を収納できるカップボード。



リビングのテレビは壁掛け式にしてすっきりと。ふかし壁に仕込まれた間接照明により、壁の凹凸が美しく浮かび上がる。